



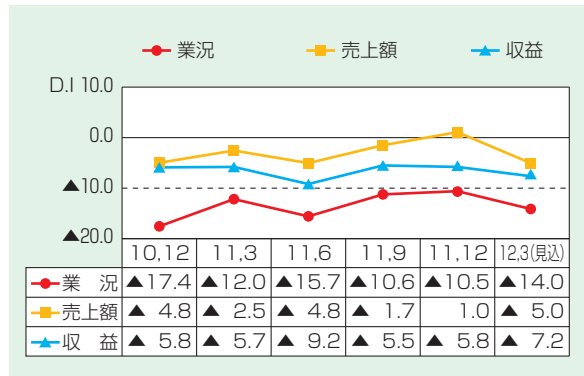
全業種総合

回答企業600企業(回答率100%)

1. 業況

全業種における業況D. Iは▲10.5、前期比0.1ポイントプラス(前年同期比6.9)とわずかながら厳しさが和らぎました。業種別では卸売業・サービス業で悪化幅が拡大しました。

来期予想D. Iは▲14.0、当期比3.5ポイントマイナスと低迷する見通しです。業種別では卸売業で明るさが見える見通しです。



2. 売上額

全業種における売上額D. Iは1.0、前期比2.7ポイントプラス(前年同期比5.8)と良化しました。業種別では製造業で増加幅が拡大しました。

来期予想D. Iは▲5.0、当期比6.0ポイントマイナスと増加から減少に転じる見通しです。業種別では小売業と建設業で改善する見通しです。

3. 収益

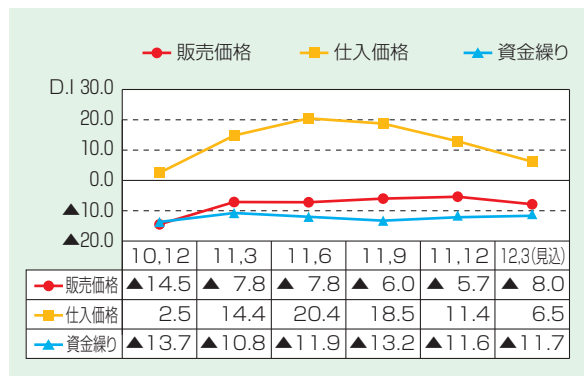
全業種における収益D. Iは▲5.8、前期比0.3ポイントマイナス(前年同期比0.0)と低迷しました。業種別では不動産業で好転しました。

来期予想D. Iは▲7.2、当期比1.4ポイントマイナスと減少幅が拡大する見通しです。業種別では卸売業・小売業・建設業で持ち直す見通しです。

4. 資金繰り

全業種における資金繰りD. Iは▲11.6、前期比1.6ポイントプラス(前年同期比2.1)と改善しました。業種別では製造業・小売業・建設業で厳しさが和らぎました。

来期予想D. Iは▲11.7、当期比0.1ポイントマイナスと厳しさが増す見通しです。業種別では卸売業・建設業で窮屈感が緩和する見通しです。



5. 販売価格

全業種における販売価格D. Iは▲5.7、前期比0.3ポイントプラス(前年同期比8.8)と販売価格の厳しさが和らぎました。業種別では建設業・不動産業でマイナス幅が縮小しました。

来期予想D. Iは▲8.0、当期比2.3ポイントマイナスと販売価格は下降傾向を強める見通しです。業種別ではサービス業で上昇から下降へと転じる見通しです。

6. 仕入価格

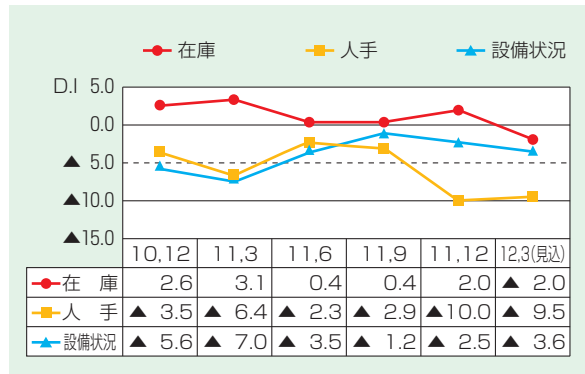
全業種における仕入価格D. Iは11.4、前期比7.1ポイントマイナス(前年同期比8.9)と仕入価格は上昇幅が縮小しました。業種別では小売業のみ仕入価格は上昇傾向を強めました。

来期予想D. Iは6.5、当期比4.9ポイントマイナスと仕入価格の上昇幅が縮小する見通しです。業種別では不動産業を除く業種で仕入価格は上昇幅が縮小する見通しです。

7. 在庫

全業種における在庫D.Iは2.0、前期比1.6ポイントプラス(前年同期比▲0.6)と在庫が積み増しました。業種別では小売業で過剰感が強まりました。

来期予想D.Iは▲2.0、当期比4.0ポイントマイナスと過剰から品薄へと転じる見通しです。業種別では不動産業で品薄感が強まる見通しです。



8. 人手

全業種における人手D.Iは▲10.0、前期比7.1ポイントマイナス(前年同期比▲6.5)と不足感が強まりました。業種別では卸売業・サービス業・不動産業で不足感が強まりました。

来期予想D.Iは▲9.5、当期比0.5ポイントプラスと緩和する見通しです。業種別では製造業・卸売業・サービス業で緩和する見通しです。

9. 設備状況

全業種における設備状況D.Iは▲2.5、前期比1.3ポイントマイナス(前年同期比3.1)と設備の不足感が強まりました。また、設備投資を行ったと回答した企業の割合は33.7%、前期比9.0ポイントプラス(前年同期比3.9)と増加しました。業種別では、卸売業以外の業種において設備投資を行った企業の割合が増加しました。

来期に設備投資を行うと回答した企業の割合は30.1%、当期比3.6ポイントマイナスと減少する見通しです。

過去D.I推移

